



開催までの経緯

妙高市では、年4回ケアマネ広場を行い、介護支援専門員の資質向上や医療・介護連携について学びを深めているところです。

平成30年12月、ケアマネ広場の主任ケアマネが集まり、入退院時支援に関する意見交換会を開催しました。数々の入退院時支援を行っている主任ケアマネですが、最近は「なんとなく連携がうまくいかない…」「ケアマネの思いが伝わっていない」「理解しあえていない」という感覚を持っていました。

現在、上越市・妙高市在宅医療・介護連携推進協議会では、入退院時支援における連携ガイドラインや連携フローを作成し、一定のルールのもと、入退院支援を行っているところですが、『もっと病院と話をしたい！』という声から、県立中央病院との意見交換会を開催することになりました。

開催概要

- 日 時：平成31年1月28日（月）15時から16時
- 会 場：県立中央病院 講堂1
- 目 的：患者（利用者）の円滑な退院支援を行うために、退院後の生活を見据えた病院側の初回介入および在宅側の入院時の支援について、情報共有を図り、連携や理解を深める。
- 参加者：28名 県立中央病院入退院支援委員看護師、退院支援看護師
妙高市主任介護支援専門員、在宅医療推進コーディネーター、妙高市
- 内 容：（1）入退院支援の現状報告 （2）グループワーク

入退院支援の現状報告

病棟看護師が行っている入退院支援について 米持主任看護師(入退院支援委員)



- 病棟看護師は、患者さん入院後、様々な情報収集を行う。本人、家族の思いや受け止め方も確認。ケアマネから地域連携連絡票が届けば、それをもとに確認を行う。情報が不足していればケアマネからも情報収集。
- 「入院時スクリーニング」では、シートをチェックし、退院支援が必要な人をスクリーニング。退院支援看護師に情報を早期に伝え、円滑な支援につなげる。
- ケアマネへの連絡は、本人・家族の同意を得て、漏れが生じないようにチェックしている。
- 多職種で共同カンファレンスを実施し、退院支援計画書を修正。入院中に状態変化があれば、ケアマネとの連携も行う。

退院支援看護師が行っている入退院支援について 池田副看護師長

- 退院支援看護師は、入院3日以内に、病棟からきたアセスメントシートにそって、退院支援が必要なかたを再スクリーニングする。
- その後、入院7日以内に病状、退院後の生活を含めた患者・家族との初回面談を行う。入院前の状況、病状の理解、今後の意向確認を行う。入院前の情報は地域連携連絡票を活用している。病棟がすでにケアマネへ連絡しているが、退院支援看護師からも情報提供を行い、連携・共有している。
- 入院7日以内に多職種共同カンファレンスを実施。リハビリなどのゴールが設定される。





- ケアマネは、①自立支援、在宅生活継続のためにケアマネジメントを実践し、②ご本人の意思決定支援、家族支援を行い、よりよく暮らすための総合支援を行い、③そのために、医療や多職種との連携、地域のつながりを大切にして業務を実施している。
- 利用者が入院することにより、機能低下が心配されるが、病院には、在宅での様子やご本人の個人史や生活歴、大切にしていること、望んでいる生活を知ってもらい、退院後の生活をイメージして関わっていただくことでスムーズな入退院支援ができると思っている。
- ケアマネは病院の機能や体制を理解し、ご本人がよりよく暮らせるように支援を継続したいと思っている。

グループワーク・発表

～ざっくばらんにいろいろな意見がでました～

- ☆病棟は短期間で情報収集、面談、カンファレンスを実施している。在宅も病院の体制を理解することが大切。
- ☆急性期なので、病棟に行くタイミングを悩んだり、看護師は忙しいから連絡していいかな、と遠慮していたが、遠慮せずに声をかけていいってわかって安心。
- ☆気になることは情報共有することが一番。
- ☆地域連携連絡票は生活歴や家族の関係性を見るのに、とても役立っている。どちらかといえば、病院はADL重視、ケアマネは家庭状況や思いを重視。本人の思いをおいていかないように共有できるとよい。
- ☆病棟の看護師も在宅へ戻る、地域へつなぐ気持ちで関わっていることがわかった。



主任ケアマネの皆さんに感想をお聞きしました！

- 在宅を理解しようとしている病院の思いがわかった。立場は違うが、繰り返し話をし、歩み寄ることが大切ですね。
- 多職種共同カンファレンスを丁寧に行い、本人と家族の思いに寄り添っていることが分かった。遠慮せずに病院に何うようにしたいです。
- とにかく話をし、在宅生活のイメージをすり合わせる事が大事と思いました。

アンケート結果より

- 今後も連携を深めるため、2回目の開催を希望する声が多くありました。1時間はあっという間に過ぎてしまったので、1時間半くらいを希望する意見もありました。
 - アンケートの回答者全員が「意見交換会を開催してよかった」と答えていました。
 - 会を重ねていくことで、顔の見える関係づくり・信頼できる関係づくりにつながっていくと思います。
- ～ありがとうございました！～

グループワーク後の記念撮影♡
(紙面の都合で一枚でごめんなさい)

